

2013年度第1四半期連結決算（国際会計基準）

(単位:億円)

損益の状況	2013年度 第1四半期実績		2012年度 第1四半期実績		前年同期比		増減率(%)		2013年度 業績予想		進捗率(%)	
売上高(*1)	31,249	26,643	4,606	17%	137,000	23%						
売上総利益	1,616	1,436	180	13%	6,500	25%						
販売費及び一般管理費	▲1,087	▲986	▲100	-	▲4,700	-						
貸倒引当金繰入額	▲14	▲7	▲7	-	▲50	-						
営業利益(*1)	515	443	72	16%	1,750	29%						
支払利息(受取利息控除後)	▲46	▲47	1	-	▲300	-						
受取配当金	74	70	4	-	250	-						
有価証券損益	13	1	11	-								
固定資産損益	0	11	▲11	-	100	-						
その他の損益	19	39	▲20	-								
持分法による投資損益	262	227	35	-	1,000	-						
税引前利益	837	744	93	12%	2,800	30%						
法人所得税	▲184	▲190	6	-	▲650	-						
四半期利益	653	554	98	18%	2,150	30%						
親会社の所有者に帰属する四半期利益	641	542	99	18%	2,100	31%						
非支配持分に帰属する四半期利益	12	12	▲0	-	50	-						
収 益	16,553	12,645	3,908	31%								
実態営業利益(*2)	529	450	79	18%	1,800	29%						
基礎収益(*3)	818	699	119	17%	2,750	30%						

(*1)「売上高」は、取引形態の如何にかかわらず当社及び連結子会社の関与する全ての取引を含んでおります。
「売上高」及び「営業利益」は、投資家の便宜を考慮し、日本の会計慣行に従った自主的な表示であり、IFRSで求められている表示ではありません。
(*2)実態営業利益=売上総利益+販売費及び一般管理費
(*3)基礎収益=実態営業利益+支払利息(受取利息控除後)+受取配当金+持分法による投資損益

資産、負債及び資本の状況	2013年6月末	2013年3月末 (*5)	前年度末比	2014年3月末 予 想
連結総資産 (流動資産)	64,025	61,158	2,867	-
(非流動資産)	(32,228)	(31,744)	(484)	-
連結資本	12,861	12,030	831	14,000程度
連結有利子負債	29,288	27,536	1,751	-
連結ネット有利子負債	21,120	18,559	2,560	26,000程度
ネットD E レ シ オ(*4)	1.64倍	1.54倍	+0.10ポイント	1.8倍程度

(*4) ネットD E レ シ オ=連結ネット有利子負債/連結資本
(*5) 2013年3月末の計数は、新会計基準適用後の計数に修正再表示しております。

キャッシュ・フローの状況	2013年度 第1四半期 実績		2012年度 第1四半期 実績		主要指標の推移			2013年度 前提
					2013年度 第1四半期 実績	2012年度 第1四半期 実績	変動幅 (変動率)	
営業活動によるCF	▲938	104			98.76	80.20	18.56円(23%)の円安	95
投資活動によるCF	▲1,313	▲1,032			98.59	79.31	19.28円(24%)の円安	
フリーキャッシュ・フロー	▲2,251	▲928			0.232	0.336	0.104%(31%)の低下	0.2
財務活動によるCF	1,312	834			0.275	0.466	0.191%(41%)の低下	0.4
為替変動の影響	128	▲102			94	93	1ドル(1%)の上昇	95
現金及び現金同等物の増減	▲811	▲196			7,148	7,869	72ドル(9%)の下落	7,400

連結対象会社 黒字/赤字の状況	2013年度第1四半期実績			2012年度第1四半期実績			前年同期比		
	国内	海外		国内	海外		国内	海外	
黒字会社数	315	106	209	321	116	205	▲6	▲10	4
黒字会社額	699	151	548	594	134	460	105	17	88
赤字会社数	131	42	89	120	31	89	11	11	0
赤字会社額	▲71	▲30	▲41	▲57	▲19	▲38	▲13	▲11	▲2
会社数合計	446	148	298	441	147	294	5	1	4
ネット損益	628	121	507	536	115	422	92	6	85
黒字会社数比率	70.6%	71.6%	70.1%	72.8%	78.9%	69.7%	▲2.2%	▲7.3%	0.4%

2013年度第1四半期連結決算の概要		
【連結決算の概要】		
○ 当四半期連結累計期間の親会社の所有者に帰属する四半期利益は、前年同期比99億円(18%)増益の641億円となった。2013年度の親会社の所有者に帰属する当期利益の業績予想2,100億円に対し、進捗率は31%となった。	⑥受取配当金・・・74億円	エネルギー案件を中心に前年同期比4億円の増加となった。
○ 連結資本は利益の積み上げ及び円安による在外営業活動体の換算差額の増加を主因に、前年度末比831億円増加の1兆2,861億円となった。	⑦有価証券損益・・・13億円	ファンド利益の増加等を主因として、前年同期比11億円の増益となった。
○ 連結ネット有利子負債は、新規投融資及び円安の影響により、前年度末比2,560億円増加の2兆1,120億円となり、この結果、ネットD E レ シ オは前年度末比0.10ポイント上昇の1.64倍となった。	⑧固定資産損益・・・0億円	前年同期比11億円の減益となった。 ・固定資産売却損益 22億円(前年同期比 +11億円) ・固定資産評価損 ▲22億円(前年同期比 ▲22億円)
【損益の状況】	⑨その他の損益・・・19億円	デリバティブ損益等を主因として、前年同期比20億円の減益となった。
①売上高・・・3兆1,249億円	⑩持分法による投資損益・・・262億円	海外電力事業及びチリ銅事業の増益を主因として、前年同期比35億円の増益となった。主な内訳は以下の通り。 チリ銅事業 49億円(前年同期比 +5億円) 伊藤忠丸紅鉄鋼 31億円(前年同期比 +2億円) JELLINBAH GROUP 14億円(前年同期比 ▲4億円) (豪州石炭事業) Westlake 12億円(前年同期比 +2億円) (米国自動車販売金融事業) Maynilad 6億円(前年同期比 +6億円) (マニラ首都圏上下水道事業)
穀物の取扱数量増加を主因として、前年同期比4,606億円の増収となった。円安の影響は2,800億円程度の増収。主な増収セグメントは食料(+2,784億円)。	②売上総利益・・・1,616億円	前年同期比180億円の増益となった。円安の影響は150億円程度の増益。下表参照。
③販売費及び一般管理費・・・▲1,087億円	④貸倒引当金繰入額・・・▲14億円	前年同期比7億円の悪化となった。
人件費等で前年同期比100億円の増加となった。円安の影響は80億円程度の増加。	⑤支払利息(受取利息控除後)・・・▲46億円	前年同期比1億円の改善となった。

オペレーティング・セグメントの状況	売上総利益			親会社の所有者に帰属する四半期利益			主な増減要因
	当四半期	前年同期	増 減	当四半期	前年同期	増 減	
食料	297	249	48	55	25	30	穀物の取扱数量増加等により、売上総利益、四半期利益ともに増益。
化学品	62	77	▲15	23	23	▲1	石油化学製品ビジネスでの採算悪化等により、売上総利益、四半期利益ともに減益。
エネルギー	142	132	9	90	84	6	LNG事業分野の増益等により、売上総利益、四半期利益ともに増益。
金属	51	44	7	66	100	▲35	非鉄金属で取扱数量が増加したことにより、売上総利益は増益となったものの、持分法による投資損益の減益に加え、前年同期は負ののれんの利益計上等があったことから、四半期利益は減益。
輸送機	157	117	40	51	47	4	海外事業の円安の影響による売上総利益の増益に加え、持分法による投資損益の増益により、四半期利益は増益。
電力・インフラ	65	69	▲4	96	50	45	海外電力EPC案件の減益を主因として、売上総利益は減益となったものの、海外電力事業における持分法による投資損益の増益及び為替損益の改善等により、四半期利益は増益。
プラント・産業機械	89	59	30	19	33	▲14	繊維プラント関連案件における増益により、売上総利益は増益となったものの、前年同期にデリバティブ取引等による利益があったことから、四半期利益は減益。
ライフスタイル・紙パルプ	140	149	▲9	22	16	7	紙・板紙製品事業及びムシパルプ事業の採算悪化により、売上総利益は減益となったものの、持分法による投資損益の改善等により、四半期利益は増益。
情報・金融・不動産	150	148	1	30	11	19	ファンド事業の連結除外があったものの、モバイル端末販売事業等の増収及び国内マンションの竣工等により売上総利益が増益となったことに加え、有価証券損益の増益もあり、四半期利益は増益。
海外支店・現地法人	488	401	87	122	109	14	米国会社の増益を主因として、売上総利益及び四半期利益ともに増益。
全社及び消去等	▲24	▲9	▲14	67	45	22	為替損益の改善等により、四半期利益は増益。
連結合計	1,616	1,436	180	641	542	99	

<本資料に含まれる予想については、本資料の発表日現在における入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る仮定を前提としております。>